



あらゆる人々の健康な
暮らしを応援します

報道関係者各位

2014年4月吉日

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

増加し続ける医療従事者の針刺し損傷を防止します

次世代製品 糖尿病治療用ペン型注入器用注射針

「BD オートシールド™ デュオ」

両端自動カバーによる針刺し損傷防止機構付きペン型注入器用注射針

を新発売

医療従事者の皆さまの声にお応えし、針先側(患者側)の透明なシールドに加えて、後針側(カートリッジ側)のカバーも自動的に作動。両端の安全機構により、針刺し損傷を防止!!

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社(略称: 日本 BD、本社: 東京都港区赤坂、代表取締役社長: ジョン・ハリス)は、平成 26 年 4 月 14 日より、「BD オートシールド™ デュオ 両端自動カバーによる針刺し損傷防止機構付きペン型注入器用注射針」の発売を開始いたします。当社はかねてより医療従事者がペン型注入器を使用して患者様へ注射をする際の針刺し損傷を防ぐ、安全機構を備えた「BD オートシールド™ 1.5 針刺し損傷防止機構付きペン型注入器用注射針」を販売してまいりました。このたび新発売となる「BD オートシールド™ デュオ」は、医療従事者の皆さまの更なる声にお応えし、「BD オートシールド™ 1.5」をさらに進化させた次世代製品の位置づけとなります。注射の始めから終わりまで針が針カバーに覆われている従来の安全機構に加えて、針先側(患者側)の針カバーを透明にしたことで針が確認しやすくなりました。また、ペン型注入器から取り外した後、後針側(カートリッジ側)のカバーが自動的にスライドし、後針を保護する安全機構が追加されました。この両端の安全機構によって、医療従事者の針刺し損傷をより強力に防止します。

当社のダイアベティーズケア事業部、事業部長の南湖淳は、「インスリン注射での針刺しを防ぐ手段はないかというお声を多くのお客様よりいただき、弊社は3年前に日本初の針刺し損傷防止機構付きペン型注入器用注射針を上市いたしました。今回の新製品は針先と後針のダブル防御機構により、医療従事者の皆さまの安全にさらに貢献することができるようになりました。」と語っています。

糖尿病は生活習慣や社会環境の変化に伴って急速に増加しており、日本では入院患者全体の17%が糖尿病を持っていると報告されています。これに伴い医療現場においては、看護師が患者にインスリン注射をする際に起こる針刺し損傷が増加しています。

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂 4-15-1 赤坂ガーデンシティ

www.bd.com/jp/



あらゆる人々の健康な
暮らしを応援します

針刺し損傷は1件発生しただけで、医療施設の経済的損失、受傷者とそのご家族の精神的負担など大きな問題を抱えることとなります。海外では針刺し損傷防止の取り組みが進んでおり、米国では安全器材の使用が連邦法で義務化されています。日本でも安全器材の活用を検討する等の行政通知である「医療機関等における院内感染対策について 医政指発 0617 第1号」が出され、医療従事者の針刺し損傷防止は、早急に対応すべき重要な課題となっています。

日本 BD は、日本で初めて安全機構付きのインスリン注入器用注射針を発売しましたが、この度、発売される「BD オートシールド™ デュオ」は、医療従事者の皆様の声をもとに機能が更に進化しています。1つは、カバーで覆われていた針先が見づらいという声にお応えし、針先側（患者側）の針カバーを透明にすることで針を確認しやすくしました。また、後針による針刺しも起こることから、ペン型注入器から取り外した後、後針側（カートリッジ側）のカバーが自動的にスライドする機構を取り入れました。この前後両端の安全機構によって、医療従事者の針刺し損傷を防止します。

当社は、インスリン注射針のパイオニアとして、臨床上的有効性、安全性を踏まえながら、医療従事者の声をお聞きし、医療従事者と患者様の安全と安心を意識して、今後も糖尿病治療に最適な針の開発に取り組んでまいります。

進化した安全機構、ダブル防御で、 針刺し損傷からあなたを守ります。

医療従事者の皆さまの声に応じて進化した、次世代製品の登場です。
針先側（患者側）の透明なシールドに加えて、後針側（カートリッジ側）のカバーが自動的に作動。
両端の安全機構により、針刺し損傷を防止します。

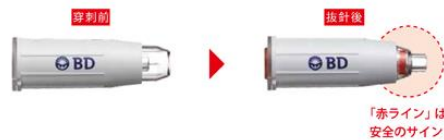


次世代製品 **BD オートシールド™ デュオ**
両端自動カバーによる針刺し損傷防止機構付きペン型注入器用注射針

ダブル防御の安心サインは「赤」と「オレンジ」

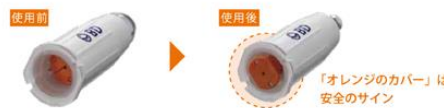
防御1

抜針後、自動的に針先が内シールドに保護されロックします。
リキャップの必要はありません。



防御2

ペン型注入器から取り外すと、
自動的に後針が後針カバーに保護されロックします。



安心ポイント+

① 透明なシールド

穿刺前、抜針後に
針の確認が容易です



空打ち時の薬液の流出や
シールドに付着した
薬液の確認が容易です

② カチッと鳴ったら注入開始

皮膚に穿刺する際に、針先を覆う透明のシールドが
完全にスリーブ内に収納されるとカチッと音が
鳴るので、注入開始のタイミングが明確です。





あらゆる人々の健康な
暮らしを応援します

「BD オートシールド™ デュオ」製品情報

製品名：BD オートシールド™ デュオ

医療機器承認番号：22300BZX00136000

針規格：30G(0.3mm) × 5mm

製品に関するお問い合わせ： 日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

ダイアベティーズケア事業部／担当 マーケティング マネージャー 木崎 真記子

電話：03-6234-5463／FAX：03-6234-5615

メールアドレス：makiko_kizaki@bd.com

本リリースに関するお問い合わせは、下記までお願いします。

日本 BD 広報室 向 洋子 TEL:03-6234-5550 FAX:03-6234-5585

E-mail:bdpr@bd.com

※ お願い:大変恐縮ですが、ご掲載いただける際の「製品についてのお問い合わせ先」は、
BD お客様情報センター(TEL:0120-8555-90 FAX:024-593-3281)をご記載ください。

《本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先》

「BD オートシールド™ デュオ」PR 事務局

TEL:03-5459-5490 / FAX:03-5459-5491

担当滝本(080-9436-2248)・堀田(080-4862-5626)



あらゆる人々の健康な
暮らしを応援します

会社概要

日本 BD の事業活動と会社概要について

日本 BD は、米国の多国籍企業である BD (ベクトン・ディッキンソン アンド カンパニー) の日本支社として、1971 年に設立されて以来(1985 年日本法人化)。ライフサイエンス研究用、臨床検査・環境検査用の機器・試薬・器材、薬剤投与に用いる医療機器等の製造輸入販売。主要製品：自動細胞分離解析装置（フローサイトメーター）および試薬、血液培養等の細菌・ウイルス検査システムや迅速診断キット、子宮頸がん検査システム、また医療従事者を職業感染から守る針刺切創防止機構付きの安全器材、閉鎖式輸液システム、糖尿病治療のためのペン型インスリン注入器用注射器材、プレフィル用シリンジなど。福島県福島市の工場においては、各種生培地、プレフィル用シリンジを製造しています。

日本 BD / 日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

本 社	東京都港区赤坂 4-15-1 赤坂ガーデンシティ
設 立	1971 (昭和 46) 年 1985 年 (昭和 60 年) 日本法人化
資 本 金	6 億 8,750 万円
売 上 高	311 億円 (2013 年 9 月度)
従 業 員 数	580 人
事 務 所	札幌、福島、名古屋、大阪、広島、福岡
工 場	福島工場/福島配送センター、神戸配送センター
ラ ボ	東京カスタマーサービスセンター、福島トレーニングセンター

BD (本社：米国) の事業活動と会社概要について

BD (Becton, Dickinson and Company)は、医療機器、機器システム、試薬を製造販売し、医療技術をリードするグローバルカンパニーです。世界中の人々の健康な生活のために貢献しています。BD は、ドラッグデリバリーの改善、感染症やがんの診断の質とスピードの改善、新薬やワクチンの研究・開発・製造に重点的に取り組んでいます。また、世界的に緊急に対応すべき多くの疾病との闘いにおいて貢献しています。BD は、1897 年に創立、ニュージャージー州のフランクリンレイクスに本社を置き、世界の約 50 カ国で 29,000 人余の社員を擁しています。そして医療施設、ライフサイエンス研究者、臨床検査室、製薬産業および一般の方々のためにサービスを提供しています。詳細については、www.bd.com/をご覧ください。

BD / Becton, Dickinson and Company

本 社	アメリカ、ニュージャージー州 フランクリン レイクス
設 立	1897 年
売 上 高	80.5 億 U S ドル (2013 年 9 月度)
社 員 数	約 29,000 人
事 業 所	世界 50 カ国

BD、BDロゴおよびその他の商標は、Becton, Dickinson and Companyが保有します。 © 2014 BD



あらゆる人々の健康な
暮らしを応援します